

地域と学校の連携・協働体制推進事業（仮称）に係る調査②

都道府県名	和歌山県
市区町村名	串本町
自治体区分	都道府県

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単 位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
串本町	③学校と家庭の課題	家庭等における学習習慣の定着	ひとり親や共働き家庭など、放課後帰宅しても保護者が不在である家庭が多く、大人の見守りの下で児童が学習習慣を身に付けることが困難な状況である。	串本小・西向小の4・5・6年生を対象として、2教室6名の指導員を配置し、週2回（火・木）の放課後の学習活動を実施している。	串本小・西向小に加えて、古座小でも学習教室を開設する。先行の2校に習い、指導員が関わることで児童の自発的な学習習慣づけを目指す。	児童が日常的に学習時間を確保し、ドリルや宿題を確実にやり遂げる。通常授業のテストの8割以上を確保する。県や国の学力テストの平均値以上を確保する。	80	%	80			

☆課題の類型1

- ①学校運営上の課題
- ②学校と地域の課題 から選択
- ③学校と家庭の課題

☆課題の類型2

課題1の類型によって、ブルから選択

記入時の注意事項

・事業における活動目標ではなく、また、必ずしも当該事業年度において達成しなくてはならないものではなく、課題がどのように解決・改善していくを目指すのかという成果目標（アウトカム）とする。